

記載例

様式 1

平成 年 月 日

実際に提出する日、投函する日を記入してください。

公益社団法人沖縄県対米請求権事業協会
会長 浦 崎 唯 昭 殿

・正式な団体名
・申請する団体の代表者氏名
・正確な所在地
省略することなく記入してください。

団 体 名
申請者（代表者） (印)
所 在 地 〒

必ず連絡の取れる番号を記入してください。電話番号は必須です。

電 話：
F A X：
メールアドレス：

地域活性化助成事業助成申請書

平成 2 8 年度地域活性化助成事業による助成を下記のとおり申請致します。

記

1. 実施事業内容

別添「平成 2 8 年度地域活性化助成事業実施計画書」(様式 2-1) のとおり

2. 助成申請額

総事業費の 9 0 % までの助成で、限度額は 3 0 万円。
千円未満は切り捨てて、自己資金額に加算してください。

円

3. 添付書類

- (1) 平成 2 8 年度地域活性化助成事業実施計画書 [様式 2-1]
- (2) 事業費内訳書 [様式 2-2]
- (3) 推薦書 [様式 10] (※地域づくり団体のみ)
- (4) 団体の資料 [概要の記載されたパンフレット等] (※地域づくり団体のみ)

平成 2 8 年度地域活性化助成事業実施計画書

団 体 名 ○○○○○会

必要に応じて行を追加してください。2枚になっても問題ありません。

実施事業名	例) ○○ワークショップ
目 的	事業を実施するにあたって、取り組むべき課題の重要性・緊急性及び実施に至る経緯等を含めた、達成可能な目的について記入してください。 開始は事業着手日、完了はワークショップ等が終わった日を記入。未定の場合はおおよそで結構です。
実施時期（期間）	平成 28 年 8 月○日開始～平成 28 年 12 月○日完了
実施場所	例) ○○公民館 場所が未定の場合はわかる範囲で記入をお願いします。例) ○○公民館予定
事 業 費	様式 2-2 の事業費合計の金額を記入してください。
事業の具体的内容	「誰に対して、何を、どのように」実施するのかを、具体的に記入してください。 また、実施事業の目的と強い結びつきのある内容にしてください。
期待される地域や社会への具体的な効果・成果	事業を実施することにより、「誰に対して、どのような効果が期待できるか」「他の団体の模範となるような特色は何か」等を具体的に記入してください。
次年度以降の取り組み(事業の最終目標など)	次年度以降の具体的な目標や、継続可能な活動にしていくための取り組みなどについて記入してください。

事業費内訳書

事業費合計の90%、上限300,000円まで。
千円未満は切り捨てて、自己資金に計上してください。

収入項目		
助成金	300,000円	(公社) 対米請求権事業協会 地域活性化助成事業助成金
自己資金	60,000円	寄付 30,000円 自己負担 30,000円
事業費合計	360,000円	

必要に応じて行を追加してください。事業内容に直接関係のある経費について、具体的に記入してください。

支出項目	金額(円)	備考
旅費	70,000円	講師1名 那覇-東京往復航空券 50,000円 宿泊料金(2泊3日)20,000円
謝金	20,000円	講師1名 2日間 1日あたり 10,000円×2日
使用料及び賃借料	100,000円	自治会館4階会議室 2日 1日10:00~17:00 50,000円×2日
需用費	80,000円	A4用紙(ディスカッション用)20枚×8グループ×2日 20,000円 告知チラシ作成(業者委託)30,000円
役務費	80,000円	保険料 単価400円×100名×2日 80,000円
その他	10,000円	上記項目のどれにも当てはまらず、事業に直接関係ある経費。
合計	360,000円	

この合計と収入項目の事業費合計は必ず一致します。

記載例

様式10

市町村ご担当者様は、お手数ですが、文書番号の発番と記入をお願いいたします。

平成 年 月 日

公益社団法人沖縄県対米請求権事業協会
会 長 浦 崎 唯 昭 殿

この様式は、団体所在地もしくは事業実施する市町村にて推薦を受け、記入してもらってください。公印も必要です。

市町村長名

(印)

推 薦 書

公益社団法人沖縄県対米請求権事業協会の平成28年度地域活性化助成事業の助成について、下記の団体及び実施事業を推薦します。

記

1. 実施団体

- (1) 団体名
- (2) 代表者

2. 実施事業名

- #### 3. 推薦理由（申請団体及び事業実施計画書が事業実施要領に合致することから推薦を行う旨について記載して下さい。）